

調布・外環沿線住民の会/ 外環道路予定地・住民の会

調布市長選・立候補予定者(敬称略、あいうえお順)

	いそべ隆	長友よしき
<b>質問1</b> 外環事業計画内容と1966年都市計画決定以降今日までの経緯を、どの程度ご存知ですか？ ( a. 詳しく知っている, b. 大まかに知っている, c. よくは知らない )	<b>b</b> 大まかに知っている	<b>b</b> 大まかに知っている
<b>質問2</b> 同事業の問題として特にどのような点を重視しますか？ (25字以内)	法を盾に強行する行為、 また被害住民への行政の在り方	陥没エリアにおける 住民の不安解消に向けた適切な対応
<b>質問3</b> 2020年10月の外環道工事による陥没事故は、トンネル直上の地盤補修のための約30戸の住宅解体と、約千戸の地域で今も続く地盤沈下や家屋損傷、振動・低周波音による健康被害を多数発生させています。被害補償や原因究明、対策等の被害住民の要求に対して地元自治体として a 現状の仲介役の立場で事業者に働きかける b 仲介役だけでなく、市として独自にできることにも積極的に取り組む c その他(15字以内)	<b>b</b> 仲介役だけでなく、 市として独自にできる ことにも積極的に取り 組む	<b>c</b> <b>その他</b> (事故対応は事業者の責務。市もこれまで以上に強く働きかけていく)
<b>質問4</b> 外環道事業に関して、個人情報をもマスクすることなく情報公開請求書や被害住民・団体との面談記録等が調布市都市整備部街づくり事業課から事業者提供されていた問題について、調布市個人情報保護審査会等の調査結果や、調布市職員への処罰が出されたが、メールが削除され真相は究明されておらず、被害住民や市民の疑問・不安、調査要求が続いていることについて a. これ以上調査は行わない, b. 更に調査を行う, c. その他(15字以内)	<b>b</b> 更に調査を行う	<b>c</b> <b>その他</b> (すでに第三者委員会での調査を完了。再発防止に取り組む)
<b>質問5</b> 調布市域では大掛かりな地盤補修工事が必要なうえ、東京地裁による工事差止仮処分決定により、当面シールド掘進工事はできませんが、陥没事故の再発防止対策をもとに大泉JCTや中央JCTからの掘削工事が2月以降に再開された途端に、大泉JCT事業地で地中壁に当たって掘削機自損事故が発生し、地表から開削で調査・修理をしています。このような事故が住宅街で起きたらという強い不安を住民に与えています。このことについて a この件の対策を待って早急に工事再開すべき b 徹底的な安全確認ができるまで工事中止すべき c その他(15字以内)	<b>b</b> 徹底的な安全確認 ができるまで 工事中止すべき	<b>c</b> <b>その他</b> (徹底的な情報提供と丁寧な説明により、住民が理解する安全対策が不可欠)
<b>質問6</b> 外環道路事業に関して、有権者に伝えたいことがあれば記してください。ご意見(25文字以内)	自身が当事者と捉え、 住民の皆様の不安を 取り除きたい	困難に直面する住民が いる限り、寄り添った 対応を継続

調布・外環沿線住民の会/ 外環道路予定地・住民の会

市議補選・立候補予定者(敬称略、あいうえお順)

	市議補選・立候補予定者(敬称略、あいうえお順)	
	藤田つとむ	山根洋平
<b>質問1</b> 外環事業計画内容と1966年都市計画決定以降今日までの経緯を、どの程度ご存知ですか？ ( a. 詳しく知っている, b. 大まかに知っている, c. よくは知らない )	b 大まかに知っている	b 大まかに知っている
<b>質問2</b> 同事業の問題として特にどのような点を重視しますか？ (25字以内)	危険な外環道工事は中止すべき	当初計画は高架方式だったが、地下方式に変更となった点
<b>質問3</b> 2020年10月の外環道工事による陥没事故は、トンネル直上の地盤補修のための約30戸の住宅解体と、約千戸の地域で今も続く地盤沈下や家屋損傷、振動・低周波音による健康被害を多数発生させています。被害補償や原因究明、対策等の被害住民の要求に対して地元自治体として a 現状の仲介役の立場で事業者に働きかける b 仲介役だけでなく、市として独自にできることにも積極的に取り組む c その他(15字以内)	b 仲介役だけでなく、市として独自にできることにも積極的に取り組む	c その他 (客観的な第三者視点の原因究明の調査が必要)
<b>質問4</b> 外環道事業に関して、個人情報や被害住民・団体との面談記録等が調布市都市整備部街づくり事業課から事業者提供されていた問題について、調布市個人情報保護審査会等の調査結果や、調布市職員への処罰が出されたが、メールが削除され真相は究明されておらず、被害住民や市民の疑問・不安、調査要求が続いていることについて (a.これ以上調査は行わない, b.更に調査を行う, c.その他(15字以内)	b 更に調査を行う	b 更に調査を行う
<b>質問5</b> 調布市域では大掛かりな地盤補修工事が必要なうえ、東京地裁による工事差し止め処分決定により、当面シールド掘進工事はできませんが、陥没事故の再発防止対策をもとに大泉JCTや中央JCTからの掘削工事が2月以降に再開された途端に、大泉JCT事業地で地中壁に当たって掘削機自損事故が発生し、地表から開削で調査・修理をしています。このような事故が住宅街で起きたらという強い不安を住民に与えています。このことについて a この件の対策を待つ早急に工事再開すべき b 徹底的な安全確認ができるまで工事中止すべき c その他(15字以内)	c その他 (すべての工事を中止すべき)	c その他 (大泉での掘削機の事故原因と対策を住民に説明すべき)
<b>質問6</b> 外環道路事業に関して、有権者に伝えたいことがあれば記してください。ご意見(25文字以内)	掘進再開直後に設計ミスで事故、事業は中止すべき	住民の不安を払拭するために何が出来るかを考えていく